



第75回 埼玉県統計グラフコンクール 作品募集!

埼玉県統計課ウェブサイト



埼玉県マスコット「コパトン」「さいたまっち」

**全国コンクール第六部「入選一席」
埼玉県知事賞(一等)**



一般 高橋 良和さん
さいたま市立南浦和小学校
5年 高橋 岳さん
3年 高橋 歩さん

応募部門

- 県内在住、在学、在勤の小学生以上の方
 第1部…小学校1・2年生の手描きの部
 第2部…小学校3・4年生の手描きの部
 第3部…小学校5・6年生の手描きの部
 第4部…中学生の手描きの部
 第5部…小中学生のPCの部
 第6部…高校生以上の手描き・PCの部

問合せ・応募先
 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1
 埼玉県総務部統計課 企画指導担当
 TEL:048-830-2312

**全国コンクール第一部「入選」
埼玉県教育長賞(二等)**



久喜市立東鷺宮小学校
1年 中村 瑞奈さん

**全国コンクール第四部「入選」
埼玉県知事賞(一等)**



佐藤栄学園栄東中学校
2年 阿部 美馨子さん

**全国コンクール第五部「入選」
埼玉県教育長賞(二等)**



さいたま市立
大宮国際中等教育学校
3年 松岡 愛唯さん

**テーマ
各部とも自由**

※ 小学校4年生以下の児童は、自分で観察又は調査した結果をグラフにしてください。

規格

B2判
(72.8cm×51.5cm)

締切
2025年
9月4日(木)

応募方法

- 郵送・宅配便
(送料は応募者負担)
- 直接持参

※ 学校単位で応募する場合は、学校ごとに取りまとめてください。

埼玉県 統計グラフコンクール

別紙1 <埼玉県統計グラフコンクール応募用ラベル>

応募部門 (該当する部分に○を 付けてください。)	第1部 (小学1・2年生)	第2部 (小学3・4年生)	第3部 (小学5・6年生)	第4部 (中学生)	第5部 (小中学生PC)	第6部 (高校生以上)
表題 (ポスタータイトル)						
作品返却希望	<input type="checkbox"/> 返却を希望する ※作品の返却を希望する場合にチェックをしてください。1月中旬頃にラベルの住所あてに返却します。					
応募方法	<input type="checkbox"/> 学校応募 <input type="checkbox"/> 個人応募 ※学校応募で応募される場合は担任の先生に御相談の上、学校応募にチェックをしてください。					
資料の有無	<input type="checkbox"/> 資料あり ※資料がある場合は、こちらにチェックしてください。					
住所	〒 (TEL)					
学校名						
ふりがな 氏名 (学年)	①	②	③			
	(年)	(年)	(年)			
ふりがな 氏名 (学年)	④	⑤				
	(年)	(年)				

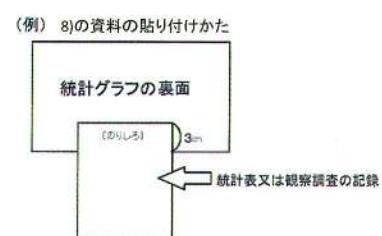
※ このラベルに記入し、作品の裏面右下に貼り付けてください。(コピー可。統計課のウェブサイトからもダウンロードできます。)

ラベルの記入内容は、入賞作品の発表、入賞作品集の作成・配布(ホームページ掲載を含む)、表彰状及び副賞の作成・発送、作品返却に使用します。そのため、住所・学校名・氏名は正しい字体(略字は使わない)で記入してください。なお、入賞作品の発表や入賞作品集の作成・配布の際には、学校名・学年・氏名のみ公表します。

キトリ

作品応募チェックシート(提出前に1~10までチェックをお願いします。)

- 1) ポスターのサイズはB2判(72.8cm×51.5cm)になっていますか？規格外の作品は審査の対象外です。
(紙質・色彩は自由ですが、板張り(パネル仕上げ)や表面のセロハンカバーは不可。)
- 2) 「応募用ラベル」に記入漏れはありませんか？作品の裏面右下に貼りましたか？
- 3) 資料の出所(出典)は作品表面に明記されていますか？(応募者自身が調べた場合はいつ・どこ・だれ(なに)・対象数、公表資料を使った場合(インターネット含む)は、調査名や調査機関名を記載。)
- 4) 作品表面、応募用ラベル、目録(※学校単位での応募に限る)すべてに同一の表題が明記されていますか？
- 5) 応募者以外の第三者が作成した著作物(イラストや写真、キャラクター、ロゴなど)を使用していませんか？(著作権フリーの素材であっても、「応募作品は自分で創作したものに限る」というコンクールの趣旨に反しますので失格です。)生成AI(人工知能)を利用して制作していませんか？
- 6) 作品は1枚で内容が完結していますか？(応募作品数の制限はありませんので、1人何枚でも応募可能ですが、内容が2枚以上にわたるような「シリーズもの」は認められません。)
- 7) 自らの観察又は調査の結果を用いて統計グラフを作成した場合
→それらの記録をB5判又はA4判の用紙にまとめましたか？
- 外から資料を得て統計グラフを作成した場合
→その資料(統計表)をB5判又はA4判の用紙にまとめましたか？
- 8) 上記7)でまとめた資料は、作品の裏面下部中央に3cmの「のりしろ」で貼り付けましたか？資料が3枚以上になる場合は作品には貼り付けず、応募区分、学校名、学年、応募者氏名を明記したA4判の封筒にいれましたか？
- 9) 統計グラフ作成上の基本的なルールが守られていますか？詳しくはこちらから▶▶▶ 埼玉県統計課ウェブサイト
- 10) 作品、応募用ラベル(作品裏面右下に貼付)、資料、目録(※学校単位での応募に限る)の4点がそろっていますか？
※入賞作品の著作権は、ホームページでの使用を含め埼玉県に帰属します。



▶▶▶ 埼玉県統計課ウェブサイト

別紙3

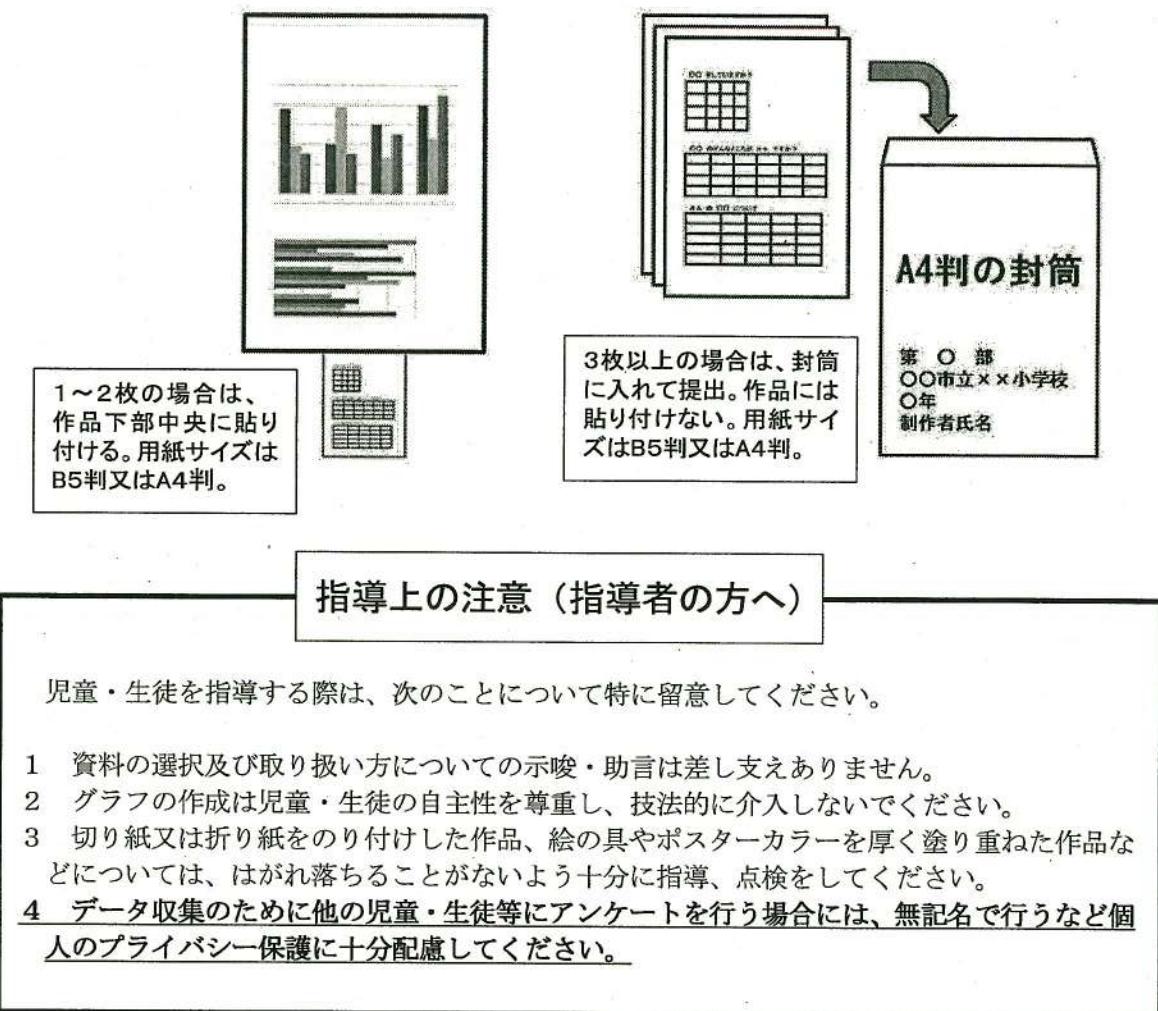
グラフ作成上の留意点

過去の審査経過から見て、グラフとしては優れた作品であっても、形式的要件が備わっていないなかったり、内容に不備や過誤があるため、選外とされる作品が多く見られます。

次の諸点に十分留意してグラフを作成してください。

- 1 観察又は調査の記録が添付されていること（自己の観察又は調査によった場合）。
- 2 取材資料の出所をグラフ作品の表面上適当な位置に明記するとともに、その資料を別紙として添付すること（自己の観察又は調査によらない場合）。
- 3 資料の数値等と作品のグラフの表示（数値等）とが符合していること。
- 4 作品に付けた表題とグラフの内容とが一致していること。
- 5 使用した統計資料の時点が明示されていること。
- 6 誤字、脱字がないこと。
- 7 用紙の仕上げ寸法は規格を守ること。
市販のB2判の用紙の中には、72.8cm×51.5cmより大きなものもあるので、この大きさに切って使用すること。
- 8 パソコン統計グラフについては、必要に応じて、手書きや、彩色で見る人に楽しく、興味を持たれるよう創意工夫する。

<図「記録または資料の添付方法」>



別紙4

審査の基準とそのポイント

1 主題（表現の適切さ、新鮮さ）

- (1) 主題に新しさがあり、興味を喚起するものであるか。
- (2) グラフは、主題を適切に表現しているか。
- (3) 主題に対する掘り下げ方は適切か。

2 資料（適正な選択と加工）

- (1) 資料の選択は適切か。
- (2) 資料の理解に誤りはないか。
- (3) 資料の加工、解析は正しく行われているか。
- (4) 第1、2部については、自己観察、調査に創意工夫の跡が見られるか。また、観察、調査の方法が明らかであるか。
- (5) 資料の出所を明記しているか。

3 グラフの表現技術

- (1) 理解しやすい表現か。
- (2) 文字や図のバランス（レイアウト）及びレタリングは良いか。
- (3) 配色は適切か。
- (4) 見出しが適切か。
- (5) 客観的に、作品が作成者の能力に応じているか。また、明らかに指導者の技法的介入があったと思われないか。
- (6) グラフの選択は適切か。
- (7) グラフの描き方に誤り又は不適切なものはないか。
- (8) 誤字、脱字はないか。
- (9) 各数値は整合しているか。
- (10) グラフと文章表現に不一致はないか。

4 創作性及び全体の印象

- (1) 全体の美観は良いか。
- (2) 見る人に好ましい印象を与えてるか。
- (3) 見る人が容易に理解できるか。
- (4) 創意工夫の跡が見られるか。

5 各部別基準

- (1) 第1部・第2部、第5部（うち小学4年生以下の作品）
子供らしい身近な課題をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。
- (2) 第3部～第6部
 - ア 統計データを正しく理解して、グラフ化することによってデータのもつ事象が理解されやすくなるよう、工夫されているか。
 - イ 訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を喚起するものであるか。